



号 外	
発 行	
財 団 法 人	J K A
競輪広報グループ	オートレース事業グループ
東京都千代田区	東京都江東区有明3-1
六番町4番地6	TFTビル西館6F
電話 03(3239)9420	電話 03(3570)5511

平成 21 年度補助事業計画について

平成 21 年 3 月 31 日

(財) J K A

平成 21 年度における本財団の機械工業振興補助事業計画及び公益事業振興補助事業計画につきましては、経済産業大臣の認可を得ましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、本補助事業につきましては、「自転車競技法」及び「小型自動車競走法」に基づき、競輪及びオートレースの売上金の一部をもって行われております。

《機械工業振興補助事業》

平成 21 年度機械工業振興補助事業の補助方針

(基本方針)

- (1) わが国の経済は、輸出の伸びの鈍化、生産の横ばい等により、景気回復が足踏み状態にある。先行きについては、輸出が増加基調で推移し、景気は緩やかに回復していくと期待されるが、サブプライム住宅ローン問題を背景とするアメリカの景気後退懸念や株式・為替市場の変動、原油価格の動向等から、景気の下振れリスクが高まっている。一方において、わが国は世界に類を見ない速さで少子・高齢化が進み、人口減少への対応が迫られている。加えて、グローバル経済化の中で激化する国際競争、資源・エネルギーの安定供給確保、環境制約、地域や企業規模による業績のばらつき等解決すべき課題は多い。

こうした中で、わが国の機械工業が引続き強い国際競争力を維持するとともに、人口減少の下でも持続的かつ安定的に成長していくためには、ヒト（人材）、モノ（生産手段・インフラ）、カネ（金融）、ワザ（技術）、チエ（経営力）の各分野においてさらなるイノベーションを進めていくことが重要である。

- (2) 平成 21 年度における機械工業振興補助事業は、国の「経済財政改革の基本方針 2008」、「経済成長戦略」、さらに総合科学技術会議、知的財産戦略本部、IT 戦略本部等の動向を十分に踏まえ、今後とも機械工業が積極的な事業展開を図り、わが国の経済構造改革の推進、経済活力の向上等を実現していくため、下記により行うこととする。

なお、事業の実施にあたっては、補助財源が限られている状況の中にあって、より一層効果的かつ効率的に事業を実施する必要性が高まってきていること等にかんがみ、補助対象事業の重点化を図りながら、自転車・小型自動車に関する事業の振興にも配慮しつつ、透明性・公平性の一層の向上を図り、最大限の成果が得られるよう努めるものとする。

- (3) JKA の補助事業は、競輪及びオートレースの売上金の一部を広く社会に還元することを目的とするものである。従って、本補助事業については、全国的な視野に立ち、競輪及びオートレースの売上金の一部を財源とすることを明示しつつ、国等の事業を質的・量的に補完するため、その支援が及びにくい分野・事業を中心に機動的かつきめ細かい支援を行ってきている。

補助財源が限られている中、引続き効果的かつ効率的な補助事業の実施に努める必要があることから、平成 21 年度の補助要望案件については、本補助事業の位置付けを十分に踏まえ、国等の事業との役割分担を明確にしつつ、厳正な審査を行うものとする。

具体的には、

- ① 国の取組みよりも先駆的な取組みが必要となる調査研究や技術開発
- ② 国による本格的な研究開発の前段階に当たる技術シーズの研究
- ③ 国よりも更に機動的かつきめ細やかな地域の中小企業の支援

等の補助事業を進めていくものとする。

補助事業計画

上記補助方針に基づき作成された平成 21 年度事業計画の概要は以下のとおりです。

《機械工業振興補助事業》

1. 補助対象事業別の補助概要 (総括)

(単位：千円)

補助対象事業	件数	補助金限度額
(1) 機械工業における構造改革の推進のための事業環境の整備	53	5,500,298
(2) 地域の機械工業と中小機械工業の事業展開の促進	61	1,205,153
(3) 機械工業における循環型経済社会の構築に向けた取組みの促進	10	849,160
(4) 機械工業における国際交流の推進	21	1,463,791
(5) 機械工業における緊急対応事業	予算	300,000
合 計	145	9,318,402

2. 補助対象事業別の概要

(1) 機械工業における構造改革の推進のための事業環境の整備

◇機械工業において、事業環境を整備し、新規事業の創出、高付加価値化等により構造改革の推進を図ることに資する事業

① 先端的な技術開発を推進する事業

[1,252,282 千円 (財) 国際超電導産業技術研究センター 他 14 件]

② コンテンツやデザインを含む知的財産の創出、保護、流通・活用、事業化を推進する事業

[72,523 千円 (財) 知的財産研究所 他 3 件]

③ 製品・部品等の標準化、安全性の向上及び付加価値の向上を推進する事業

[1,601,630 千円 (財) 日本規格協会 他 3 件]

④ IT 社会への対応、事業活動の効率化を推進する事業

[1,755,069 千円 (財) 日本情報処理開発協会 他 13 件]

⑤ 技術・技能の向上や継承、就業能力の向上等人材育成を推進する事業

[194,131 千円 (財) 企業活力研究所 他 7 件]

⑥ その他新規事業の創出、高付加価値化の推進等による構造改革の推進に特に資する事業

[624,663 千円 (財) 経済産業調査会 他 7 件]

(2) 地域の機械工業と中小機械工業の事業展開の促進

◇機械工業において、企業がその地域の特性を活かした事業活動等を展開し、また、中小企業が事業基盤の強化、新たな事業展開等を図ることに資する事業

① 地域における産業振興や事業活動推進のための事業

[409,495 千円 (財) 九州産業技術センター 他 6 件]

② 中小機械工業の創業、新規事業展開、連携、経営革新を推進する事業

[33,009 千円 (財) 日本立地センター 他 3 件]

③ 中小機械工業の地域の特性を活かした事業活動を推進するための公設工業試験研究所等における機械等設備拡充事業

[705,984 千円 北海道 他 43 件]

④ その他地域の特性を活かした事業活動等の展開や中小企業の事業基盤の強化、新たな事業展開等に特に資する事業

[15,437 千円 (財) 中小企業総合研究機構 他 5 件]

(3) 機械工業における循環型経済社会の構築に向けた取組みの促進

◇機械工業において、循環型経済社会の構築を図る観点から環境・リサイクル・エネルギー問題等の課題への取組みを推進することに資する事業

① 省エネルギーの推進、新エネルギーの開発その他地球温暖化対策に資する事業

[155,574 千円 (財) エンジニアリング振興協会 他 4 件]

② 生産、流通等の実態に応じたリデュース(減量化)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)への取組みを推進する事業

- [16,611 千円 (社) プラスチック処理促進協会 他 1 件]
 ③ その他環境・リサイクル・エネルギー問題等の課題への取組みの推進に特に資する事業
 [676,975 千円 (財) 造水促進センター 他 2 件]

(4) 機械工業における国際交流の推進

◇機械工業において、国際交流を推進することに資する事業

- ① 業種別又は国・地域別の国際経済交流を推進する事業

[88,188 千円 (財) 日中経済協会 他 3 件]

- ② 貿易・投資の高度化及び円滑化を図る事業

[560,148 千円 (財) 貿易研修センター 他 7 件]

- ③ 海外市場の動向に関する情報収集及び対外広報を図る事業

[348,293 千円 (財) 国際情報化協力センター 他 5 件]

- ④ その他国際交流の推進に特に資する事業

[467,162 千円 (財) 国際経済交流財団 他 2 件]

(5) 機械工業における緊急対応事業

機械工業における緊急対応事業については、補助金総額 300,000 千円を予算額として計上し、平成 21 年度中に社会的要請により特に緊急に対応する必要が認められる事業に対し補助する。

上記補助事業のうち平成 21 年度補助方針の重点項目に該当する主な事業の概要

1. 環境にやさしい自転車社会づくりに資する事業並びに自転車・小型自動車に関する事業の振興

[11 件 2,733,242 千円]

◇自転車乗用に関する調査研究等補助事業

スポーツ用自転車に関する耐久調査等

[86,337 千円 (財) 日本サイクリング協会]

◇自転車社会の促進補助事業

自転車産業の活性化を図るため、新商品・新技術の開発、製品の安全確保対策等の調査研究

[255,184 千円 (財) 自転車産業振興協会]

◇モーターサイクルの環境改善に関する調査研究補助事業

モーターサイクルレース場の周辺環境調査(騒音)及び一般二輪車の競技用車への転用に関する調査研究

[84,465 千円 (財) オートレース振興協会]

2. わが国産業の国際競争力強化につながる、新産業分野等における先端的な研究開発及び高度な部品・材料産業、資源・環境制約下におけるものづくり基盤産業の強化、製品安全対策の推進

[23 件 2,073,423 千円]

◇機械工業における技術開発動向の調査等補助事業

高度化・知識集約化を中心に機械工業の国際競争力強化を図り、経済発展に資する調査研究

[391,477 千円 (社) 日本機械工業連合会]

◇製造業の基盤的技術の拡充強化に関する研究等補助事業

拠点間マルチメディア会話により遠隔作業や保守支援を行うポータル・コラボレーション型生産支援システムの研究等

[109,725 千円 (財) 機械振興協会]

◇航空機工業の国際競争力強化に関する調査研究等補助事業

次世代航空機技術の研究開発の推進や、航空機分野における競争力強化対策・課題の検討及び関連調査

[73,343 千円 (社) 日本航空宇宙工業会]

◇RT(ロボットテクノロジー) マッチングプラザ支援補助事業

大学等の RT シーズの技術移転、RT ベンチャー企業への投資等を促進するマッチング支援事業を国際ロボット展において実施

[4,816 千円 (社) 日本ロボット工業会]

3. 「人財立国」の実現に向けた技術・技能の向上や熟練技能の継承、職業能力形成の強化

[6 件 176,657 千円]

◇青少年の創造性開発及び知的財産に関する普及啓発等補助事業

将来の技術開発力の向上を図るため青少年の創造性開発育成を推進

[39,801 千円 (社) 発明協会]

◇組込み技術の高度化と環境整備に関する調査研究等補助事業

機械工業の基幹技術である組込み技術に関する技術者育成と育成環境の整備等

[8,521 千円 (社) 組込みシステム技術協会]

4. グローバル化、先端技術分野、産学官連携等に対応する知的財産(コンテンツやデザインを含む)の戦略的活用、模倣品対策等の推進
[4 件 76,331 千円]
- ◇知的財産問題に関する調査研究等補助事業
知的財産の戦略的活用、アジア地域の模倣品・海賊版対策に関する知的財産実態調査等
[40,213 千円 (財) 知的財産研究所]
- ◇経済産業情報の普及・広報等補助事業
経済産業情報の提供、時宜に適した経済産業施策をテーマとしたセミナー開催等
[13,236 千円 (財) 経済産業調査会]
5. IT 経営の実現による生産性の向上、個人情報保護・情報セキュリティの強化等 IT 社会における安全・安心の確保、IT による地域の活性化や豊かな暮らしの実現
[14 件 1,755,069 千円]
- ◇流通システムの情報化推進等補助事業
IT 技術の活用による流通の構造改革の推進
[11,587 千円 (財) 流通システム開発センター]
- ◇IT 活用型経営革新の実践補助事業
IT 実践経営革新による中小企業の経営力、競争力の強化支援を推進
[4,949 千円 (N) IT コーディネータ協会]
- ◇産業高度情報化促進支援等補助事業
IT ガバナンス普及の観点からインタラクティブな情報交換の場を経営層に提供し産業の高度情報化を促進
[8,204 千円 (社) 日本情報システム・ユーザー協会]
6. 中小機械工業の再生・再起業の推進、中小企業の体質強化、機械工業関連サービス産業の革新、広域かつ広範囲な連携による地域の自立と競争力の強化
[55 件 786,756 千円]
- ◇中小機械工業の事業展開支援補助事業
地域中小企業の技術力向上のための先端産業技術交流会の実施等
[2,214 千円 (財) 日本産業技術振興協会]
- ◇公設工業試験研究所の設備拡充補助事業
公設工業試験研究所の設備拡充
[705,984 千円 北海道他 43 件]
7. 低炭素社会への転換、循環型社会、自然共生社会の構築、地球環境の保全、あわせて原油・原材料の安定供給の確保
[12 件 260,776 千円]
- ◇環境に適合した先導的エンジニアリング研究推進等補助事業
循環型経済社会の構築に向けた環境・エネルギー問題等、エンジニアリング技術の調査研究
[57,779 千円 (財) エンジニアリング振興協会]
- ◇印刷産業におけるカーボンフットプリントの調査研究補助事業
カーボンフットプリントに関する印刷製品の LCA に基づく CO2 排出量算出方法の開発・調査等
[4,390 千円 (社) 日本印刷産業連合会]
- ◇機械工業における地球環境問題等に関する調査研究補助事業
すべての主要排出国が参加できる効果的な温暖化対策の国際的な枠組みのあり方に関する調査研究等
[48,700 千円 (財) 地球産業文化研究所]
8. 21 世紀の成長センターであるアジア諸国との情報通信ネットワークを含む連携強化と積極的なグローバル戦略の推進
[13 件 1,116,753 千円]
- ◇プラント・エンジニアリング産業の国際競争力強化支援補助事業
機械プラント輸出先の現地調査や現地情報の収集・提供等
[57,035 千円 (社) 日本プラント協会]
- ◇情報通信産業におけるアジア諸国連携強化の調査研究等補助事業
アジア各国における電子情報通信基盤の情報収集・国際連携の推進等
[30,135 千円 (財) 国際情報化協力センター]
- ◇機械工業における国際経済交流推進補助事業
諸外国の経済動向に関する最新情報等に関する調査研究、海外広報や国際フォーラムの開催等
[428,587 千円 (財) 国際経済交流財団]

基本的な補助方針

《公益事業振興補助事業》

従来から経済社会情勢の変化に応じ、毎年度補助方針の内容の見直しを行ってきたところであるが、平成 21 年度は、限られた財源を有効活用し、より一層効果的かつ効率的に事業を実施するため、補助対象事業の重点化を図りながら、競輪・オートレースの活性化にも配慮し、最大限の成果が得られるよう努めるものとする。

(事業の重点等)

平成 21 年度における公益事業振興補助事業は、体育、医療・公衆衛生、文教・環境等公益の増進（以下「公益の増進」という。）、社会福祉の増進に関する事業、非常災害の援護等に関する事業及び地域振興に関する事業の分野において実施するものとする。

その際、自転車又はモーターサイクルスポーツ施設の整備事業、自転車又はモーターサイクルスポーツの啓発普及又はイベントの振興のための事業、子どものための自転車又はモーターサイクル競技大会の開催又は普及事業、生活習慣病（メタボリックシンドローム等）の一次予防としての肥満対策に係る事業、地域の文化・あそび等の体験学習による子どもの健全育成事業、引きこもりに関する相談又は相談員の育成、研修事業、犯罪等被害に関する相談又は相談員の育成、研修事業、更生保護に係る事業及び更生保護施設の整備事業、地域公益バスの整備事業、公益の増進に係る事業で、競輪・オートレースの理解増進にも資する事業、児童虐待防止に資する施設の整備事業、児童虐待の早期発見、早期対応に関する調査研究又は啓発普及事業、高齢者の健やかな地域生活のための施設の整備事業、障害者の地域活動のための施設の整備事業、発達障害に関する啓発・普及、相談又は相談員の育成及び調査研究事業、自殺の予防に関する調査研究又は啓発普及事業、社会福祉の増進に係る事業で、競輪・オートレースの理解増進にも資する事業を補助対象重点事業として積極的に採択することとする。

(国等の事業との役割分担の明確化等)

JKA の補助事業は、競輪及びオートレースの売上金の一部を広く社会に還元することを目的とするものである。かかる観点から、本補助事業では、全国的な視野に立って、競輪及びオートレースの売上金の一部を財源とすることを明示しつつ、国等の事業を質的・量的に補完するため、その支援が及びにくい分野・事業を中心に機動的かつきめ細かい支援を行ってきている。限られた補助財源を有効活用し、従来にも増して効果的かつ効率的な補助事業の実施に努める必要があることから、平成 21 年度の補助要望案件については、本補助事業の位置付けを十分に踏まえ、国等の事業との役割分担を明確にしつつ、厳正な審査を行うものとする。

なお、国又は地方公共団体が行う事業、国又は他の公営競技関係団体等の補助等を受ける事業は、補助の対象としない。

補助事業計画

上記補助方針に基づき作成された平成 21 年度事業計画の概要は以下のとおりです。

《公益事業振興補助事業》

1. 補助対象事業別の補助概要 (総括)

(単位：千円)

補 助 対 象 事 業	件数	補助金限度額
(1) 公益の増進	145	8,288,300
(2) 社会福祉の増進	418	2,701,248
(3) 非常災害の援護等	予算	150,000
(4) 地域振興	予算	170,000
合計	563	11,309,548

2. 補助対象事業別の概要

(1) 公益の増進

①重点事業

ア. 体育

(ア) 自転車又はモーターサイクルスポーツ施設の整備事業

サイクルスポーツ施設等を整備し、自転車競技の普及奨励を図る。

〔(財) 日本サイクルスポーツセンター等 3 件に 2,724,157 千円〕

(イ) 自転車又はモーターサイクルスポーツの啓発普及又はイベントの振興のための事業

サイクリングを含めた国内の様々な自転車競技大会の開催等を通じて、自転車の啓発普及を図る。

〔(財) ツール・ド・北海道協会等 15 件に 1,286,524 千円〕

(ウ) 子どものための自転車又はモーターサイクル競技大会の開催又は普及事業

小・中学生を対象とした自転車技大会を開催し、自転車競技の普及促進を図る。

〔(社) 大阪スポーツマンクラブ等 3 件に 15,263 千円〕

イ. 医療・公衆衛生

(ア) 生活習慣病（メタボリックシンドローム等）の一次予防としての肥満対策に係る事業

ヘルスセンサによる生活習慣のモニタリングを実施。

〔(財) 国際医学情報センター等 2 件に 19,148 千円〕

ウ. 文教・環境

(ア) 地域の文化・あそび等の体験学習による子どもの健全育成事業

琉球民族音楽ワークショップの開催、琉球民族子ども歌舞団舞台発表会の開催。

〔(N) 沖縄県芸術文化振興協会等 2 件に 4,385 千円〕

(イ) 引きこもりに関する相談又は相談員の育成、研修事業

引きこもりを対象とした自立支援事業、社会参加支援プログラム等の開催。

〔(N) 青少年健康センター 1 件に 5,128 千円〕

(ウ) 犯罪等被害に関する相談又は相談員の育成、研修事業

犯罪被害者やその遺族等からの電話相談に対する各種ケアを実施し、被害者が苦痛を乗り越え自力回復できるよう心のケアを行う。また、相談員の研修を行い育成を図る。

〔(社) 被害者支援都民センター 1 件に 10,940 千円〕

(エ) 更生保護に係る事業及び更生保護施設の整備事業

刑余者、刑務所出所者等の社会復帰の促進を図るため、生活指導及び職業指導に必要な更生保護施設を建築整備する。

〔(更) 徳島自立会等 3 件に 173,884 千円〕

(オ) 地域公益バスの整備事業

地域住民の交通不便を解消するため、地域公益バス車両を整備する。

〔(N) 稲敷みんなのまちづくり 1 件に 4,000 千円〕

エ. 公益の増進に係る事業で、競輪・オートレースの理解増進にも資する事業

(ア) 競輪・オートレースの本場、場外を使用して行う事業

サイクルツアー北九州 in メディアドーム 2009 大会の開催。

〔(N) タウンモービルネットワーク北九州等 2 件に 9,334 千円〕

(イ) 競輪・オートレースの全国的広報及び全国的な見地からする調査研究事業

自転車利用のための全国的広報事業の実施。

〔(財) 日本自転車普及協会 1 件に 920,242 千円〕

②一般事業

ア. 体育

(ア) 青少年、高齢者又は障害者を対象としたスポーツの振興のための事業

働きながら学ぶ勤労生徒のための各種スポーツの全国大会を開催し、スポーツを通じて青少年の健全育成を図る。

〔(財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会等 7 件に 67,616 千円〕

(イ) スポーツ大会（全国的な規模の大会に限る。）の開催事業

全国の専修学校で学ぶ生徒で競う高等課程スポーツ大会を開催する。

〔(N) エスピーオー高等専修教育支援協会等 5 件に 38,299 千円〕

イ. 医療・公衆衛生

(ア) 生活習慣病又は難病の基礎的研究に係る機器の整備事業

がん、難病等の基礎的研究機器を整備することによりその原因及び治療方法を確立することを目的とする。

〔(財) 日本心臓血圧研究振興会等 7 件に 133,239 千円〕

(イ) 検診車及び母子保健指導車の整備事業

胃部 X 線テレビ検診車、胃胸部併用 X 線テレビ検診車の整備を行い、がん、結核、生活習慣病等各種の早期発見を目的とするとともに、地域住民の健康増進を図る。

[(財) 日本対がん協会等 26 件に 552,659 千円]

ウ. 文教・環境

(ア) 文化の振興のための事業

若手音楽家による子供のための音楽祭を開催し、音楽文化の振興を図る。

[(財) サイトウ・キネン財団等 13 件に 193,999 千円]

(イ) 青少年の健全育成に係る事業

小・中学校将棋団体戦を開催し、大会を通じて青少年の健全育成を図る。

[(社) 日本将棋連盟等 16 件に 138,440 千円]

(ウ) 動物の愛護と適正な飼養に関する啓発普及事業

動物の正しい飼い方・しつけ教室の開催、電話による飼養管理・健康相談を行うほか、公共マナーの遵守と衛生管理についての小冊子、ウンチ袋等の製作・配布を行う。

[(N) ワンワンパーティクラブ等 3 件に 10,850 千円]

(エ) 自然環境の保護に関する調査研究又は啓発普及事業

環境映画祭を開催し、自然環境保護の啓蒙・啓発普及を図る。

[(N) 地球映像ネットワーク 1 件に 4,064 千円]

(オ) 自転車の安全かつ適正な利用の推進又は自転車駐車場の整備事業

駅周辺等に自転車駐車場を整備し、放置自転車の解消を図る。

[(財) 自転車駐車場整備センター等 3 件に 123,377 千円]

(カ) 交通安全対策又はこれに関する啓発普及事業

自転車安全教室の開催、ヘルメット着用の普及事業等を通して交通安全の意識の普及啓発を図る。

[(財) 全日本交通安全協会等 2 件に 35,033 千円]

エ. アからウ以外の事業で、公益の増進に特に資すると認める事業

(ア) 体育

オリンピック競技、ユニバーシアード競技、東アジア競技の各大会へ選手団を派遣しスポーツ競技力の向上を図るほか、体育の振興のための啓発事業を行う。

[(財) 日本オリンピック委員会等 3 件に 395,720 千円]

(イ) 医療・公衆衛生

全国規模で展開している公的医療機関に医療機器を整備し、医療・公衆衛生の向上を図る。

[(福) 恩賜財団済生会等 12 件に 347,583 千円]

(ウ) 文教、環境

国民の防犯思想を高めるための地域安全活動を推進し、犯罪のない明るい社会をつくる。

[(財) 全国防犯協会連合会等 12 件に 789,570 千円]

(2) 社会福祉の増進

①重点事業

ア. 児童

(ア) 児童虐待防止に資する施設の整備事業

虐待を受けた子供や乳児期から過度に不適切な養育体験で育ってきた子供達を養護するための児童養護施設を建築整備する。

[(福) 桜谷福祉会等 4 件に 435,069 千円]

(イ) 児童虐待の早期発見、早期対応に関する調査研究又は啓発普及事業

児童虐待防止のためのキャンペーン事業、虐待防止早期発見のための研修等を行う。

[(N) チャイルドライン支援センター等 2 件に 18,108 千円]

イ. 高齢者

(ア) 高齢者の健やかな地域生活のための施設の整備事業

一人暮らしで生活に不安や不便を抱える高齢者が、比較的低廉な料金で、地域で互いの自主性を尊重した共同生活を営むことにより、生涯自己実現を図りつつ健やかに老いることを目的とする施設、高齢者生活協同運営住宅(高齢者生き活きグループリビング)を建築整備する。

[(N) 廣山会等 4 件に 310,257 千円]

ウ. 障害者

(ア) 障害者の地域活動のための施設の整備事業

障害者地域活動拠点施設の建築整備を行う。

[(福) 一羊会等 2 件に 84,027 千円]

(イ) 発達障害に関する啓発・普及、相談又は相談員の育成及び調査研究事業

発達障害についての知識・理解を深め、相談者やサポーターを育成し、スキルアッププログラムを開発するため、本人、保護者、教育関係者、医療関係者等を対象としたセミナー等を開催する。

[(福) 星槎教育研究所 1 件に 3,829 千円]

エ. その他

(7) 自殺の予防に関する調査研究又は啓発普及事業

自殺予防の啓発のために、いのちの電話相談員の資質向上を目的とした研修会を開催する。

[(福) いのちの電話 1 件に 5,200 千円]

(イ) 社会福祉の増進に係る事業で、競輪・オートレースの理解増進にも資する事業

日頃、オーケストラ音楽に触れる機会の少ない障害者、高齢者の方々に音楽に親しむ環境を提供し、併せて競輪事業の社会的役割についての理解促進を図るチャリティコンサート(ケイリン福祉コンサート)を行う。

[(財) 日本交響楽振興財団 1 件に 21,120 千円]

②一般事業

ア. 児童

(7) 児童福祉施設の整備事業

児童福祉の向上を図るため知的障害児施設の整備を行う。

[(N) つつじ等 4 件に 96,679 千円]

(イ) 児童福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

心身障害児とその家族を対象とした総合的な療育相談、治療訓練、指導・研修等の諸事業を行う。

[(福) 全国心身障害児福祉財団等 10 件に 161,115 千円]

イ. 高齢者

(7) 高齢者福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

日本における介護福祉の質の向上を図るため、外国人介護福祉士候補者に対する教育・研修等を行う。

[(N) 日本介護支援協会等 6 件に 65,052 千円]

ウ. 障害者

(7) 障害者のための施設の整備事業

障害者福祉の向上を図るため、障害者施設(ケアホーム)を建築する。

[(福) 旭川ねむのき会等 24 件に 658,916 千円]

(イ) 障害者福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

障害者のスポーツ活動の促進を図るため、全国障害者スポーツ大会等を開催する。

[(財) 日本障害者スポーツ協会等 9 件に 71,730 千円]

エ. その他

(7) 社会福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

相互扶助を目的とした市民互助団体のリーダー、インストラクターを対象に在宅介護活動のための研修会を開催する。

[(財) さわやか福祉財団等 5 件に 70,838 千円]

(イ) 福祉車両整備事業

施設利用者の輸送サービスに必要な車いすリフト装備付き福祉車両の整備を行う。

[(福) 照輝会等 308 件に 522,841 千円]

(ウ) 機器の整備事業

障害者授産施設の授産機器の整備を行う。

[(福) 北海道リハビリ等 37 件に 176,467 千円]

(3) 非常災害の援護等

非常災害の援護については、補助金総額 150,000 千円を予算額として計上し、平成 21 年度中に生ずる、非常災害に係る救援物資の配分及び被災地住民の福祉の向上を図るための臨時福祉施設の整備運営並びに災害に伴って生ずる臨時福祉活動事業のうち特別に必要と認められる事業に対し、予算の範囲内において随時補助することとする。

(4) 地域振興に資する事業

地域振興に資する事業については、補助金総額 170,000 千円を予算額として計上し、平成 21 年度中に行なわれる、まちづくり、まち興し等を目的とする公共性の極めて高いシンポジウム等のイベント又はスポーツ大会等の市民参加型の事業に対し補助することとする。

また、競輪・オートレースの理解増進にも資する事業については、十分な配慮を行うものとする。

参 考

《補助事業の審査のプロセス》

1. 補助事業審査・評価委員会において、毎年 7 月頃に、次年度の補助方針について審議。
2. (財) JKA において、毎年 8 月～9 月に、補助方針に基づいて、官報、経済産業公報、本財団会報、主要新聞、ホームページ等で公募し、10 月以降において応募した団体からヒアリング等を実施。
3. (財) JKA は、関係機関等との連絡・調整を経て、補助事業計画案を作成。
4. (財) JKA 作成の補助事業計画案は、2 月頃に、補助事業審査・評価委員会の意見聴取を経て、経済産業大臣の認可を得て決定。

《「平成 21 年度補助事業計画一覧表」の閲覧について》

「平成 21 年度機械工業振興補助事業計画一覧表」及び「平成 21 年度公益事業振興補助事業計画一覧表」は、本財団の下記事務所にそれぞれ備え付けておりますので閲覧することができます。

なお、上記一覧表は、本財団ホームページ (<http://ringring-keirin.jp/>) にも掲載されております。

- 1 総務グループ 総務チーム
住 所：〒 102-8011 東京都千代田区六番町 4 番地 6
電話 番号：03-3512-1251
FAX 番号：03-3512-1252
- 2 日本競輪学校 管理チーム
住 所：〒 410-2402 静岡県伊豆市大野 1827
電話 番号：0558-79-0111
FAX 番号：0558-79-0232
- 3 オートレース事業所 管理室
住 所：〒 135-8072 東京都江東区有明 3-1 TFT ビル西館 6 階
電話 番号：03-3570-5511
FAX 番号：03-3570-5541

《本件についてのお問い合わせ先》

(財) JKA

競輪広報グループ

住 所 〒 102-8011 東京都千代田区六番町 4 番地 6
電話 番号 03-3239-9422 (直通)
FAX 番号 03-3239-2644

オートレース事業グループ広報チーム

住 所 〒 135-8072 東京都江東区 3-1 TFT ビル西館 6 階
電話 番号 03-3570-5516 (直通)
FAX 番号 03-3570-5543

○機械工業振興補助事業に関しては、

機械工業振興グループ

電話 番号：03-3512-1273
FAX 番号：03-3512-1274

○公益事業振興補助事業に関しては、

公益事業振興グループ

電話 番号：03-3512-1276
FAX 番号：03-3512-1277

補助事業専用サイト <http://ringring-keirin.jp/>